

## 事業実施報告書

事業名 NPO法人みのり  
視覚障害当事者が埼玉県中の視覚障害者と地域を結ぶ役割を担う  
ワークショップ開催

### 1 事業の目的

- (1) 視覚障害当事者が、自ら企画・立案・手配・運営を行い、地域協働の担い手となっていくこと。
- (2) 埼玉県中の視覚障害者に様々な情報が届くような仕組みのモデルを作ること。
- (3) 視覚障害当事者が、地域の様々な方とコミュニケーションできる社会を作ること。

### 2 事業内容

#### (1) 事業の概要

- ・令和3年度は、今まで当法人が実施してきたワークショップを視覚障害当事者が運営できるようにすることを目標とし、チャレンジヨガ、スマホ・タブレットサロンを実施してきた。それをふまえて令和4年度は、視覚障害当事者が新規のワークショップを企画・立案し開催、運営する。スマホ・タブレットサロン、ヨガを継続するほか、例えばタンDEM自転車体験、おしゃれ身だしなみワークショップ、音楽活動、コーヒー焙煎体験などの企画をし、SNSでの発信をする。令和3年度はコロナの影響もあり、声を掛けられる範囲での視覚障害者の参加となったが、令和4年度は埼玉県中の視覚障害団体にも情報発信し、参加者を募る。また、地域の児童や家族・高齢者にも参加してもらえるような情報発信を考えて行っていく。

#### (2) 事業の流れ

全て当法人事業所 領家グリーンゲイブルズ内にて

- 6月18日(土) チャレンジヨガ 開催 視覚障害当事者 15名
- 7月16日(土) スマホ・タブレットサロン開催 視覚障害当事者 8名
- 8月11日(木) チャレンジヨガ 開催 視覚障害当事者 13名
- 9月17日(土) スマホ・タブレットサロン開催 視覚障害当事者 6名
- 10月15日(土) チャレンジヨガ 開催 視覚障害当事者 14名
- 11月19日(土) スマホ・タブレットサロン開催 視覚障害当事者 7名
- 11月20日(日)、27日(日) 12月4日(日)

表現力アップワークショップ、各回視覚障害当事者7名  
 12月17日(土) チャレンジドヨガ 開催 視覚障害当事者 18名  
 12月11日(日)、18日(日)、1月8日(日)、15日(日)、19日(木)、  
 20日(金)

演劇ワークショップ、各回視覚障害当事者7名  
 1月21日(土) スマホ・タブレットサロン開催 視覚障害当事者 7名  
 2月18日(土) チャレンジドヨガ 開催 視覚障害当事者 16名



チャレンジドヨガ



スマホタブレットサロン



表現力 WS



演劇 WS



演劇 WS 発表会チラシ

### (3) 連携・協力機関

- ・一般社団法人チャレンジドヨガ
- ・一般社団法人ウイズタイムハウス
- ・さいたまインクルーシブシアター/表現ラボ

## 3 成果及び今後の展開

- ・視覚障害当事者が、自ら企画・立案・手配・運営を行えるワークショップが確実に増えてきた。
- ・コミュニケーションの仕方がよく分からない、消極的な視覚障害当事者も表現力WS、演劇WSを通して表現力や発信力がついてきた。
- ・埼玉県視覚障害者協会などの当事者団体や、上尾市の社会福祉協議会の視覚障害のガイドヘルパーなどを通して活動が口コミで広がってきた。
- ・さいたまインクルーシブシアター/表現ラボのように地域の団体ともつながりお互いにコミュニケーションをとれるようになってきた。
- ・来年度こそは、当事者団体などつながってない視覚障害当事者や地域の方に情報を発信して届けられるようになっていきたい。